



バイオ IR Day
株式会社サイフューズ ～細胞から希望をつくる～

東証グロース 証券コード：4892

2026年 9月 15日



Create hope
from cells.

細胞から希望をつくる。

「バイオ3Dプリンティングの技術を用いて、細胞のみから成る立体的な組織・臓器を患者さまへお届けする」

「細胞(Cyto)が融合(Fusion)する」ことを社名とする、当社『サイフューズ(Cyfuse)』は、

2010年の創業以来「革新的な三次元細胞積層技術の実用化を通じて医療の飛躍的な進歩に貢献する」

という企業理念のもと、これまでにない再生医療等製品などの3D細胞製品を

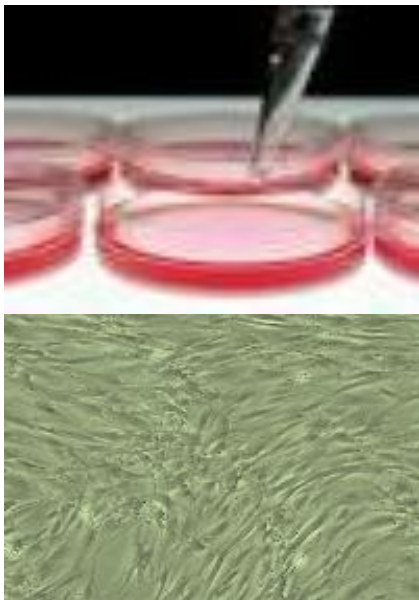
新たな選択肢として患者さまや医療機関にお届けすることを目指す次世代スタートアップです。

Our Mission

世界初のバイオ3Dプリンタを用いた新たな治療選択肢の創出へ

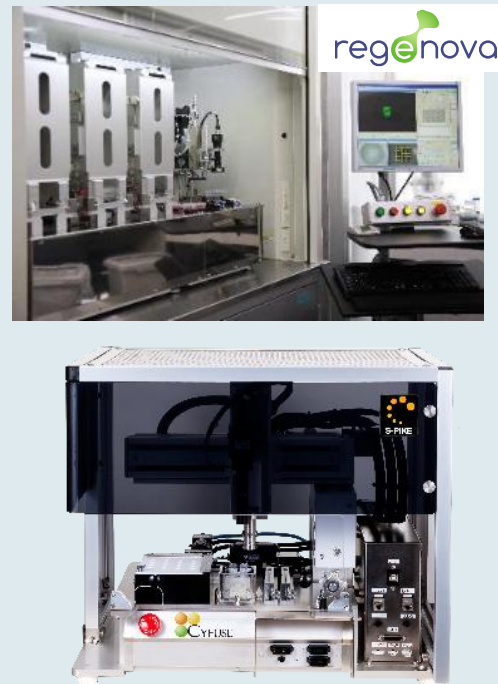
世界初の『バイオ3Dプリンタ』を用いて立体的な組織・臓器を開発し、これまでにない『3D細胞製品』の製品化や新たな治療法の治療法の創出を通じて、新しい医療・社会の創出に貢献することを目指します。

体の中にある細胞

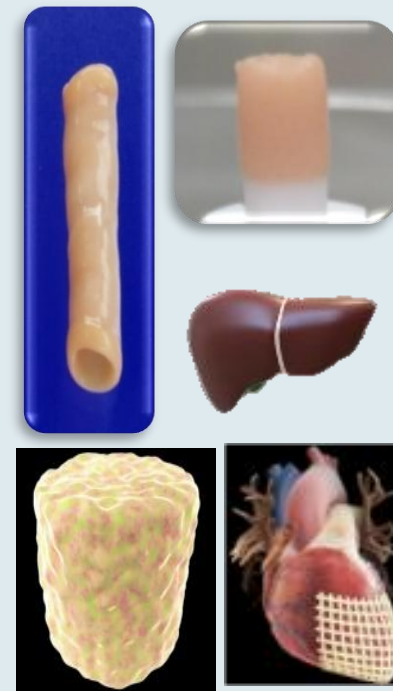


Cyfuse technology

バイオ3Dプリンタ



立体的な組織・臓器



再生医療



創薬



CYTOPICs (2025年トピックス)

プレスリリース



医師主導治験の開始



新製品の販売開始



福岡証券取引所重複上場

メディア



TBSテレビ
「情報7days
ニュースキャスター」



日本テレビ「news zero」



日経CNBC
「Market
Breakthrough」

イベント

EXPO 2025 大阪・関西万博



ヘルスケア
パビリオン出展

厚労省ブースでの
特別講演



Cycamp
(学生向け
教育活動)



神奈川県知事の
ブース訪問

会社沿革

2010/08  **CYFUSE**
株式会社サイフューズ設立
九州大学発ベンチャーとして創業

2018/08
積水化学工業株式会社と提携

2017/10
富士フイルム株式会社と提携

2013/04
東京大学内に東京ラボを開設

2015/02
澁谷工業株式会社と提携

2012/12
バイオ3Dプリンタ
「Regenova®」販売開始



2019/01
バイオ3Dプリンタ
「S-PIKE®」販売開始



2020/07
日立グローバルライフ
ソリューションズ株式会社と提携
 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

2020/06
岩谷産業株式会社と提携
Iwatani

2020/12
ZACROS株式会社と提携
 **ZACROS**

2019/02
太陽ホールディングス株式会社と提携
 **TAIYO**
太陽ホールディングス

2023/08
PHC株式会社と提携
 **PHC**
Healthcare with Precision
2022
東京本社移転
福岡オフィスを新拠点へ移転
福岡地所株式会社と提携
 **福岡地所**

2024/03
末梢神経再生の
医師主導治験終了後、
社会実装に向けて協創
(京都大学/
太陽ファルマテック)

2022/12
東京証券取引所
グロース市場へ上場



2021/12
株式会社メディパルホールディングスと提携
 **メディパルホールディングス**

2025/04
 **EXPO 2025**

2026/06
ヒト3Dミニ肝臓®

CAP (次世代分注機)



2025/12
福岡証券取引所
Q-Board市場へ上場



株式会社クラレと提携
 **kuraray**

新たな再生医療（移植医療）のかたち

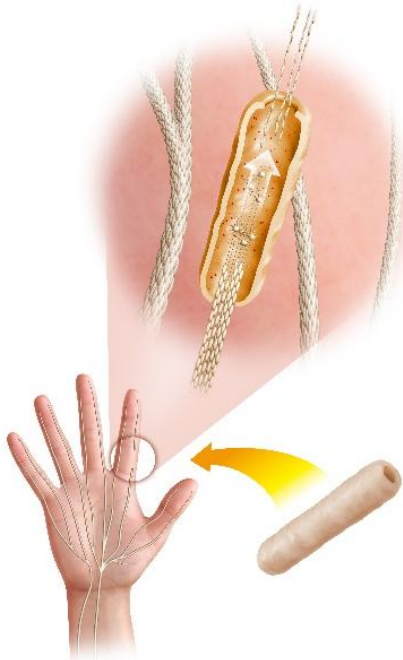


拡大成長を続ける再生医療・細胞治療分野

バイオ3Dプリンタにより製造した、革新的な再生医療等製品の複数ラインナップが、臨床開発段階に

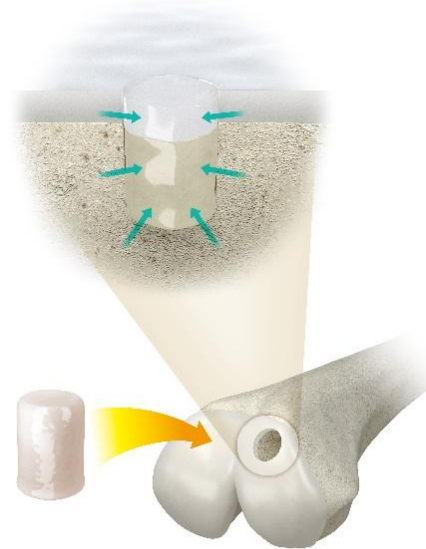
神経再生

末梢神経損傷等から
四肢の機能の回復を
必要とされる患者さま



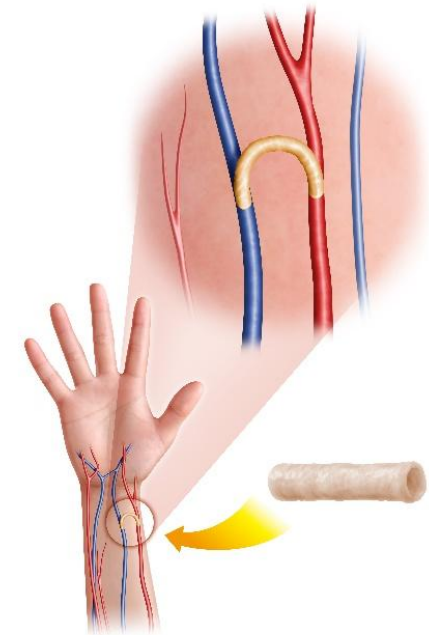
骨軟骨再生

変形性膝関節症等により損傷が
骨まで進行し、骨軟骨の再生を
必要とされる患者さま



血管再生

腎不全等により血液透析を
必要とされる患者さま

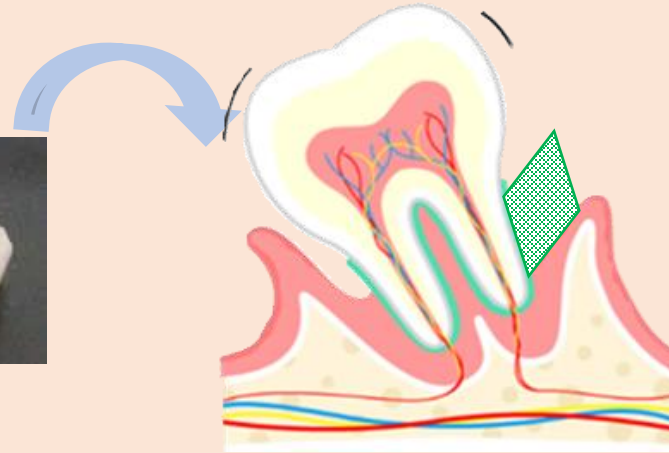


新たな分野への拡大展開

歯科領域（歯周病）

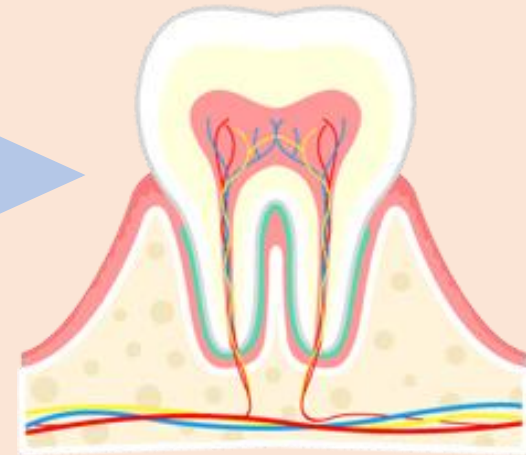


バイオ3Dプリンタで
細胞のみから成る
細胞構造体を作製



重度歯周炎
患者さまの組織

移植



健常な
歯周組織再生

AMED事業「バイオ3Dプリンタで作製した三次元移植組織を用いる革新的歯周組織再生療法の開発」（広島大学と共同開発）

独自のプラットフォーム技術の強み

「スフェロイドとバイオ3Dプリンタを用いて、三次元組織を構築する」独自のプラットフォーム技術
「バイオ3Dプリンティング」の高度な技術拡張性により、様々な領域の組織・臓器開発を行うことが可能

1

細胞種に制限されない製品開発



2

サイズ・デザインの制限なし

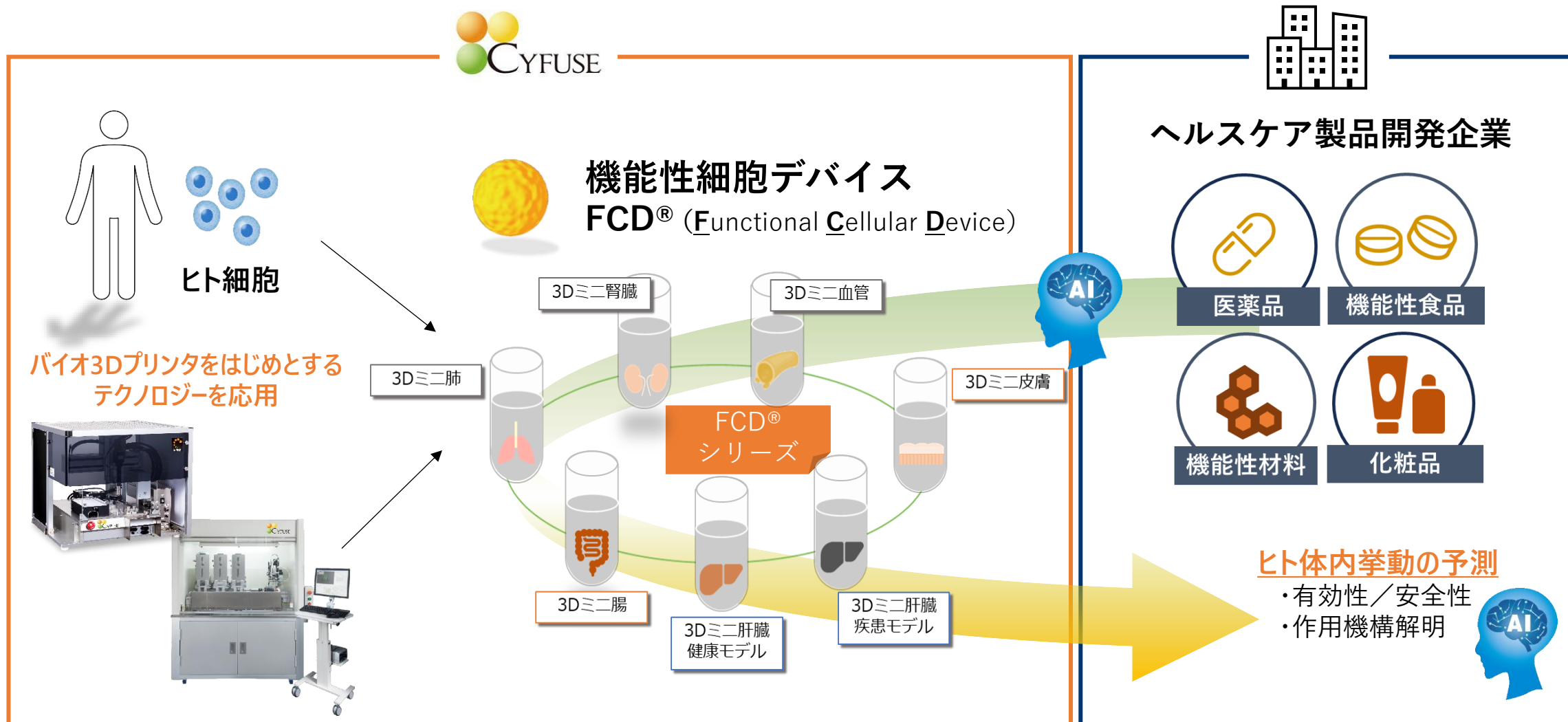


3

対象疾患の適用拡大(イメージ)



ヒト臓器機能の一部を体外で再現した3D細胞製品



3D細胞製品ラインナップ

プラットフォーム技術の発展により、健康寿命の延伸へ貢献する新たな製品投入を可能に

サイフューズの創薬支援

ヒト3Dミニ肝臓

サイフューズの「バイオ3Dプリンティング技術」によって
生み出された新製品「3Dミニ肝臓」は、
ヒトの肝臓機能を再現した画期的なin vitro評価ツールです。

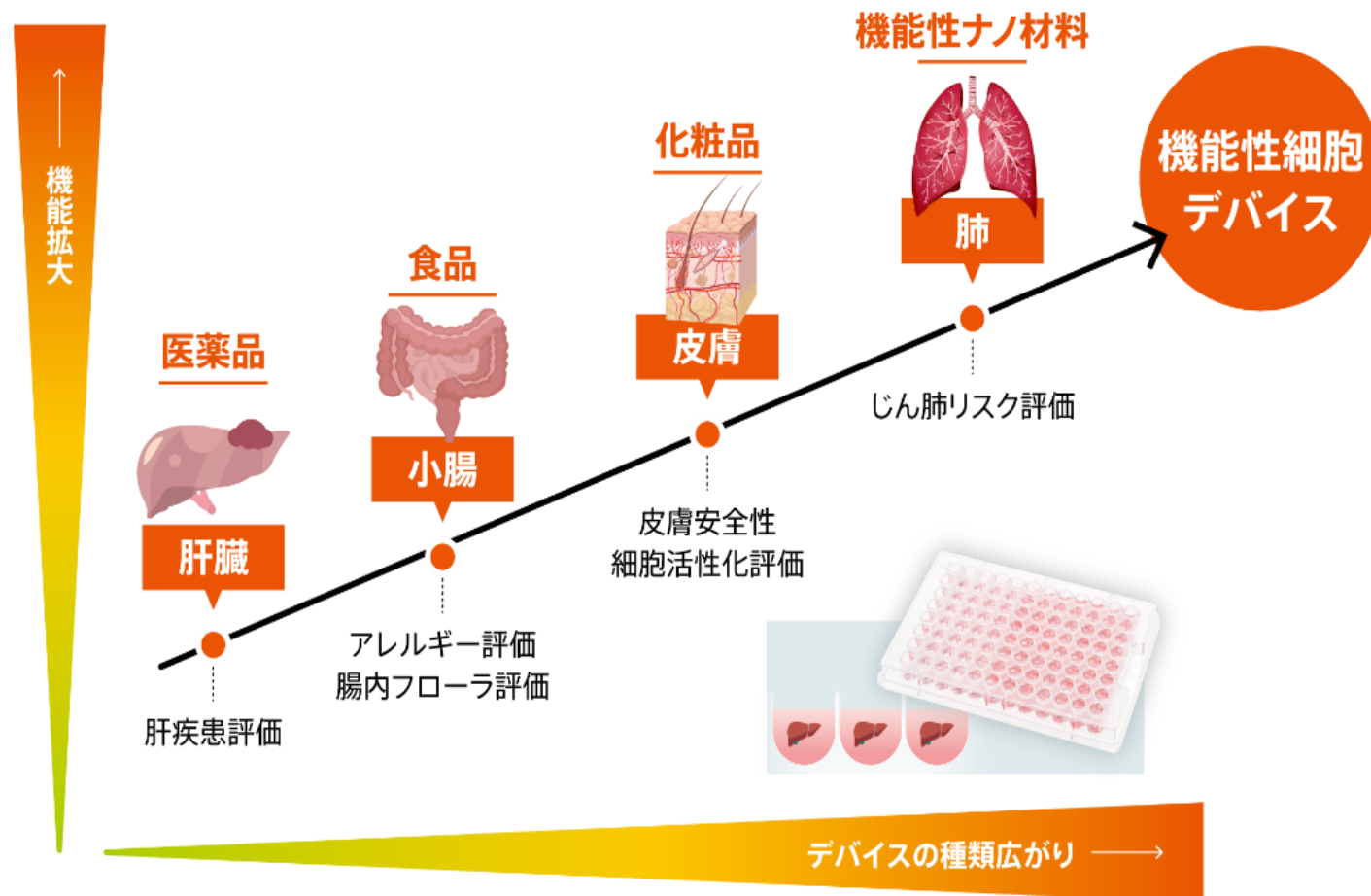
発売中!

ヒト3Dミニ肝臓の特徴

- FEATURE 01 ヒト肝臓由来細胞
- FEATURE 02 長期アッセイに対応
- FEATURE 03 高い薬物代謝機能
- FEATURE 04 容易な取り扱い性

使用用途

- 薬物の長期肝毒性評価
- 薬物の代謝経路解析
- 代謝安定性の高い薬物の評価



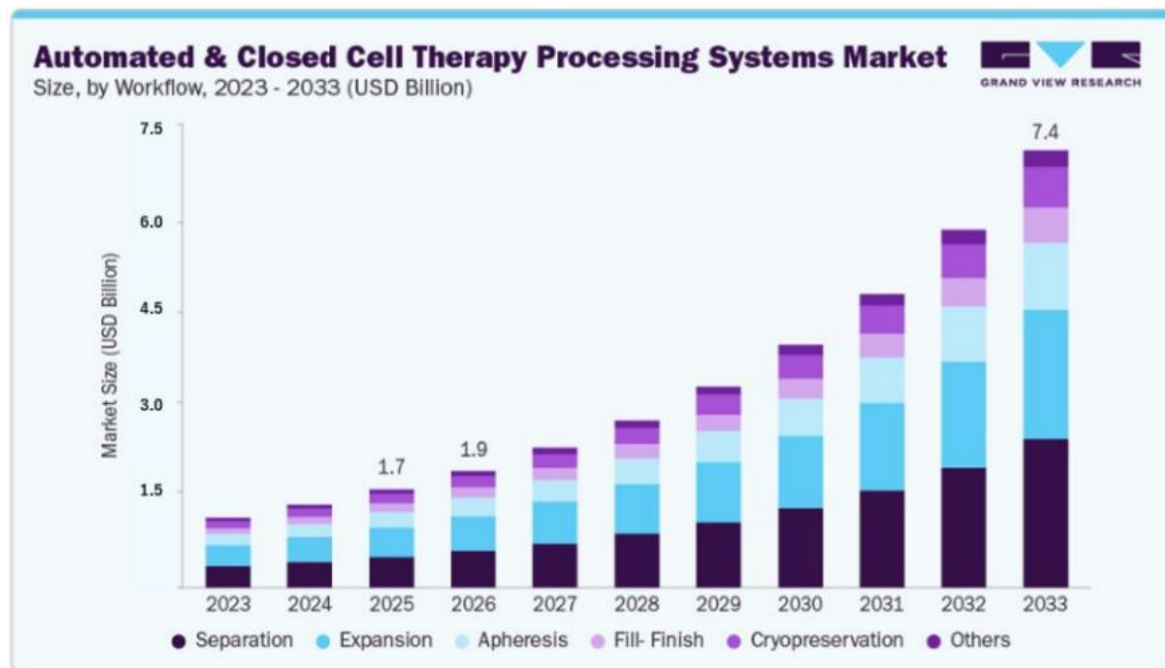
デバイス販売から細胞製品の商業化へ向けた生産体制構築へ



急加速する機械化・自動化と次世代製造の将来像

機械化・自動化を実現する「次世代型プラットフォーム」の市場投入により、細胞製品の商業化が大きく加速

細胞製品製造における自動化システムの市場



* <https://www.grandviewresearch.com/industry-analysis/automated-closed-cell-therapy-processing-systems-market-report>

次世代型製造プラットフォーム

自動化

手作業に依存しない
革新的製造

生産性向上

量産製造

標準化

安定した品質を
担保する製造



製造管理システム

提携企業との協業パートナーシップ

協業・業務資本提携等によるパートナー企業との戦略的パートナーシップ強化により、将来の再生医療等製品の製品上市後の収益性を抜本的に高める事業基盤を整備

提携先パートナー企業例（順不同）

Iwatani

kuraray

 **CHIYODA**
CORPORATION

 **ZACROS**



メディパルホールディングス

 **TAIYO**
太陽ホールディングス

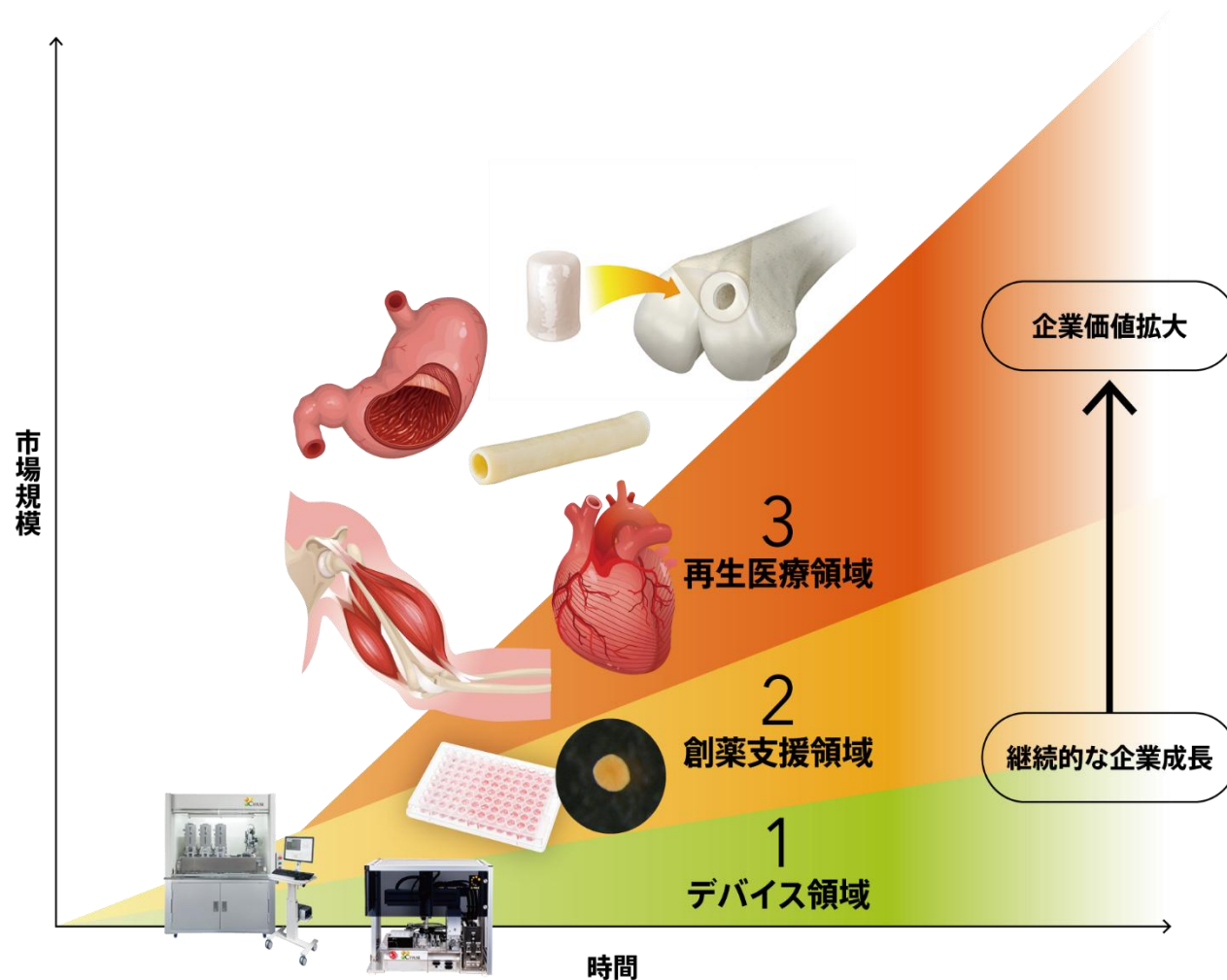
PHC
Healthcare with Precision

 日立グローバルライフソリューションズ株式会社


福岡地所

サイフューズの事業戦略

革新的な「3D細胞製品」の実用化を主軸として戦略的・多面的に事業展開を推進



発展期

長期的には、複数の製品上市に加え、多領域での事業展開による収益安定化及び次世代パイプラインの上市並びにパイプラインの適用拡大・領域拡大等による収益拡大を進め、再生・細胞医療分野での当社の基盤技術のポジション確立と共にグローバル展開を進めてまいります。

拡大期

中期的には、複数製品の上市による収益拡大により、次世代のパイプライン拡充へ向けた研究開発・技術開発を進めてまいります。

成長期

再生医療等製品の上市により収益が立ち上がるまでは、バイオ3Dプリンタの販売や3D細胞製品の各種受託等、複数領域における事業収益を着実に積み上げ、将来の再生医療等製品の製造・販売へ向けた成長投資を進めてまいります。

様々な領域で広がる広範な製品ラインナップ

ベース収益

3D細胞製品（ソフト）



細胞加工デバイス（ハード）



細胞培養

バイオ3Dプリンタ

将来収益

ドナーを介さない移植医療
(これまでにない再生医療等製品)



再生医療等製品例

1D



液状の細胞薬の投与

2D



シート状製品の貼付

3D



臓器の移植

2026年12月期第2四半期 決算概要

2026年第2四半期の位置づけ

成長期⇒拡大期⇒発展期

成長期

再生医療等製品の上市により収益が立ち上がるまで、バイオ3Dプリンタの販売や3D細胞製品の各種受託等、複数領域における事業収益を着実に積み上げ、将来の再生医療等製品の製造・販売へ向けた成長投資を進める計画。

損益計算書

勘定科目	2025年12月期 第2四半期	2026年12月期 第2四半期	増減額
売上高	29,420	104,321	74,901
売上原価	14,755	39,521	24,766
売上総利益	14,664	64,799	50,135
販管費合計	485,912	482,307	△3,605
営業損失	△471,248	△417,507	53,741
営業外収益	84,083	11,561	△72,522
営業外費用	14,085	27,371	13,286
経常損失	△401,250	△433,317	△32,067
税引前中間純損失	△401,250	△433,317	△32,067
法人税等	1,271	1,271	-
中間純損失	△402,521	△434,588	△32,067

業績予想

(単位：百万円)

勘定科目	2026年12月期
売上高	278
営業利益	△ 1,081
経常利益	△ 1,056
当期純利益	△ 1,059

貸借対照表

勘定科目	2025年12月期	2026年12月期 第2四半期
【流動資産】	3,934,469	3,565,351
現金及び預金	3,726,535	3,391,527
【固定資産】	331,557	360,453
資産の部合計	4,266,026	3,925,804
【流動負債】	866,063	920,282
【固定負債】	642,336	383,340
負債の部合計	1,508,399	1,303,622
【株主資本】	2,656,882	2,497,024
純資産の部合計	2,757,627	2,622,181
負債及び純資産合計	4,266,026	3,925,804

成長戦略上の注力ポイント

今後の拡大期に向け、細胞製品及びデバイス製品による**ベース収益確保**と、再生医療等製品の上市による**成長収益**を両輪とした、サイフューズ独自の自律的かつ安定的な収益モデルの確立を目指す。

デバイス領域

バイオ3Dプリンタ及び
培養周辺機器の開発・販売

バイオ3D
プリンタ

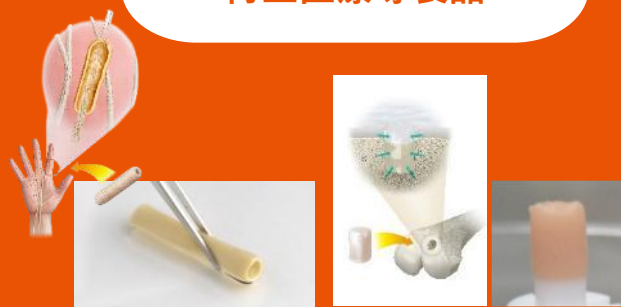
関連消耗品
及び周辺機器



再生医療領域

新たな再生医療等製品の開発・販売

再生医療等製品

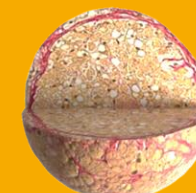


創薬支援領域

画期的な3D細胞製品の開発・販売
及び各種受託

FCD製品

3D細胞製品
の各種受託



開発面：「自家・他家」同時開発によるパイプラインバリュー（第2世代製品等）の拡大

事業面：パートナーシップ戦略に基づく、製品上市に向けた事業化活動の加速

新たな再生医療（移植医療）のかたち



CYTOPICs (2026年 上半期トピックス)

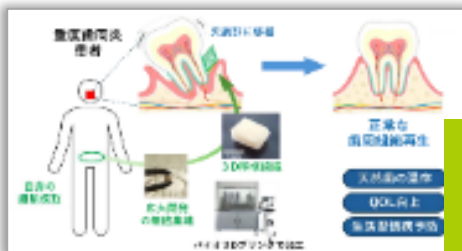
プレスリリース



業務資本提携
(クラレ社)



新型バイオ
3Dプリンターの開発
(NSK社)



歯科領域の新たな
治療法開発
(広島大学)



新製品の販売開始
(ローツェライフ
サイエンス社)

メディア

藤岡部の再生医療、7月に世界初の治験 藤田医科大学や
サイフーズ

日本経済新聞



Forbes Japan



イベント



第25回日本
再生医療学会
総会



国際学会
2026 MPS
World Summit

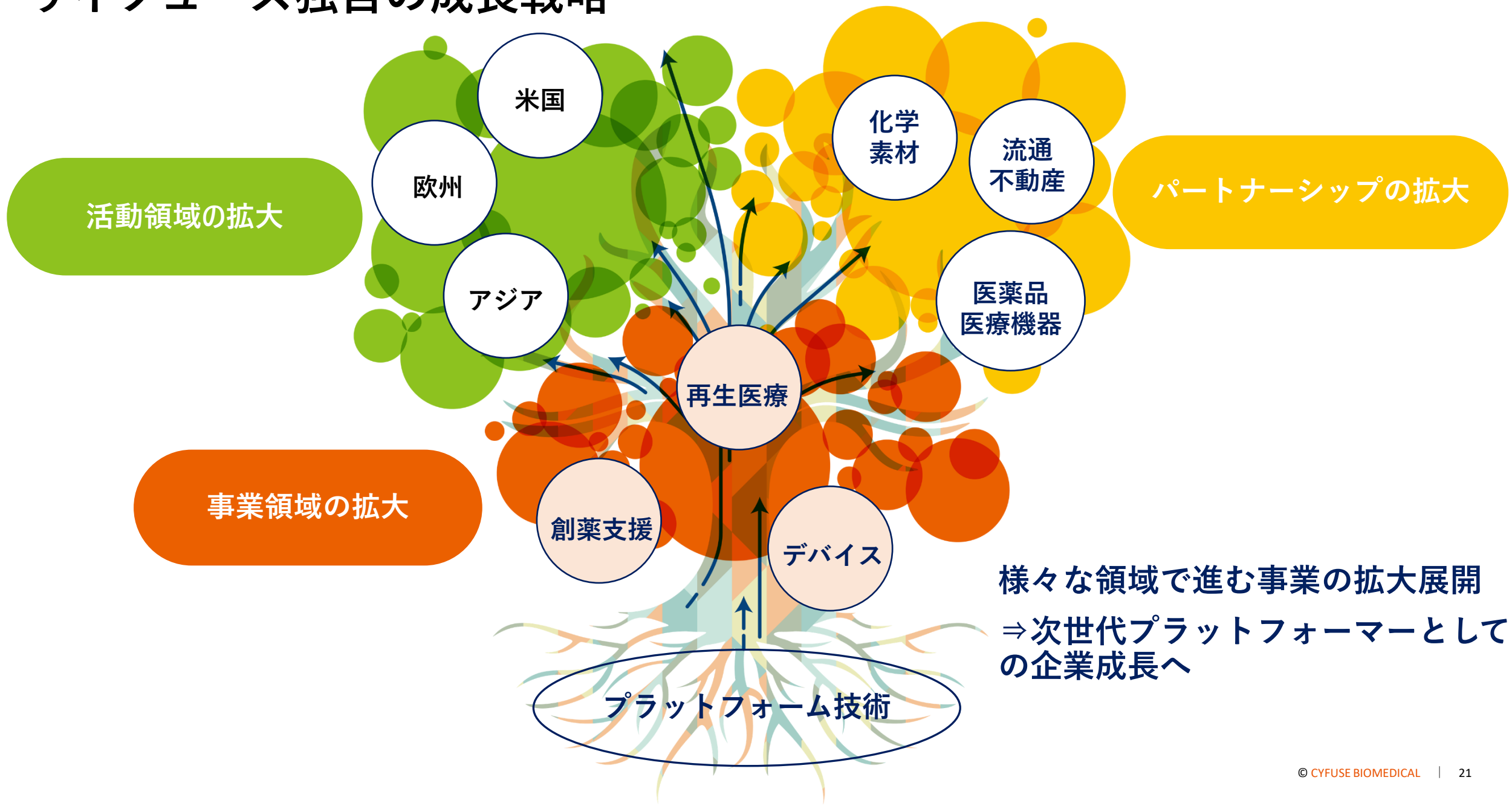


第6回 知財番付
受賞



CPHI Japan
2026

サイフューズ独自の成長戦略





Vision for the Future

患者さまとご家族、医師が
安心して治療方法を選択できる。
日本発・世界初に技術の力で、
身近な医療が実現した未来社会を
創る。

本資料の取扱に関するお願い

- 本資料は、株式会社サイフーズ（以下「当社」といいます。）の投資家の皆様に対する情報提供のみを目的として当社が作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 投資のご検討にあたっては、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料は投資家の皆様へ当社をご理解いただくため、正確性・公平性を期し慎重に作成されたものでありますが、当社の有価証券への投資判断にあたって必要となるすべての情報が含まれているものではないこと、また、本資料に記載されている情報の真実性、正確性または完全性について当社として保証するものではないことにつきご了承ください。
- 本資料には、当社の現在の見通し、予想、計画等を含む将来に関する記述が含まれておりますが、新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、様々な要素によって変動する可能性があります。
- 本資料の使用または内容、情報等に関して生じたいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。
- 本資料の記載内容及び使用画像や写真・イラスト等について、当社の書面による事前の同意なしに、複製、複写、転載、転用等の二次利用を行うことを固く禁止します。